

稲わら



需要者一覧
(令和6年
12月時点)

飼料生産基盤に立脚した経営を目指し、畜産農家は品質の良い国産飼料を求めています。
皆さん、主食用米収穫後の稲わらも、肉用牛農家にとっては貴重な国産飼料です。

概要

- ◆ 副産物を活用することで、副収入(例:300~350kg収集/10a→10~12千円/10a(水田関係の助成を除く))や堆肥供給元の確保が期待できます。
- ◆ 泥が混じっていないなど、品質が良い稲わらは多くの需要があります!

収集のポイント

- ◆ 水稲収穫時、刈取高は地上部から10cm以上、稲わらの切断長は20cm以上に設定してください。
- ◆ 稲わら収集にあった条件の水田をあらかじめ決めておき、溝切をしっかりと行い、ほ場が乾き易い状態にしておくと、品質の良い稲わらの収集作業を行いやすいです。
- ◆ 稲わらが十分乾いた状態で収集を始めて下さい。不十分な場合、カビが発生する恐れがあります。



反転して乾燥中



集草

【小型ロール】 (10~25kg/ロール)



収集・ロール成形



保管

【大型ロール】 (100~200kg/ロール)



収集・ロール成形



保管

生産販売または作業受託を行う場合



こんな **支援** が活用できます!!

Q

稲わらを販売するにはどんな機械が必要なの？

A

ほ場の稲わらの乾燥を促すため反転させる機械、収集する機械、ロールを運ぶ機械などが必要です。

飼料生産組織の規模拡大等に対する支援

(令和6年度補正)

- ・テッダーレーキ
- ・収集機械
- ・ロールグラブ(大型ロールの場合)
などの作業機械の導入を支援します。



Q

安定した国産飼料の生産販売を考えていきたい。

A

飼料生産組織が、5年以上の長期契約を結び、稲わら収集の規模拡大を行う取組を支援します(拡大分面積払)。

安定的な国産飼料の供給に対する支援

(令和6年度補正)

【交付対象	1年目	12,000円/10a以内
	2年目	5,000円/10a以内



問い合わせ先

関東農政局 生産部 畜産課

048-740-0027

農林水産省
関東農政局